

統一王国

知恵、富、礼拝、女性



サムエル記 上、下
列王記上 1-11

第13課: 統一王国

知恵、富、礼拝、女性

聖書

本	章	著者	年
サムエル記 上、下	全章	サミュエルと他の人	紀元前930年から
列王記上	1- 11	不確	紀元前550年

概要

イスラエルはサウル、ダビデ、ソロモンの下で部族支配から君主制に移行し、ダビデがエルサレムを設立し、ソロモンが神殿を建設しました。ソロモンの後の偶像崇拜は、神の裁きと王国の最終的な分裂につながります。

レジュメ

サムエル — 最後の士師、最初の預言者

- ハンナの祈りとサムエルの誕生：ハンナは息子を願い、サムエルを神に捧げる - サム記上 1:1-28
- 神がサムエルを預言者として召す - サム記上 3:1-21

サウル

- イスラエルが王を求め、サウルが油注がれる - サム記上 8:1-10:1
- サウルの初期の勝利、不従順、そして神による拒絶 - サム記上 11:1-15:35

ダビデの準備

- サムエルがダビデに油を注ぎ、将来の王として選ぶ - サム記上 16:1-13
- ダビデがゴリアテを倒す - サム記上 17:1-58
- サウルがダビデを妬み、命を狙う - サム記上 18:1-27:12
- ダビデがサウルを二度赦す - サム記上 24:1-22、26:1-25
- サウルが戦死する - サム記上 31:1-13

ダビデ王

- ダビデがユダの王となり、後に全イスラエルの王となる - サム記下 2:1-5:5
- エルサレムを攻略し、王国の首都とする - サム記下 5:6-12
- 契約の箱をエルサレムに迎える - サム記下 6:1-23
- 神がダビデに永遠の王位を約束する - サム記下 7:1-29
- 軍事的成功と王国の整備 - サム記下 8:1-10:19
- バテシバとの不義とウリヤの謀殺 - サム記下 11:1-12:25
- 人口調査による疫病と、ダビデの犠牲による終息 - サム記下 24:1-25

ソロモン王

- ダビデの後を継ぎ、王位を確立する - 列上 1:1-2:12
- 知恵を願い、神から知恵と富を授かる - 列上 3:1-28
- エルサレムに神殿を建設する - 列上 6:1-7:51
- 契約の箱を神殿に運ぶ - 列上 8:1-21
- 神殿を祈りをもって奉獻する - 列上 8:22-66
- 富と建築事業、多くの妻が偶像礼拝を招く - 列上 10:14-11:43

要点

1. 神は、真剣に神を求める心を大切にされます。ハンナのように、私たちが神が私たちの信仰の追求を喜ばれることを知り、願いを神に持ち込むことができます。
2. リーダーの選択は、永続的な影響をもたらします。サウル王のように、指導者の決断は本人だけでなく、彼に従う人々の人生にも深く影響します。
3. 失敗は終わりではありません。重大な過ちを犯した後でも、神がダビデを回復されたように、私たちが神の憐れみに励まされることができます。